

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 17号)

2023年 3月 6日発行

兵庫のみ研究所

海域西部において、小型珪藻のニッチア、キートセロス、大型珪藻のユーカンピアが確認されます。窒素は、明石海峡部の海水の影響が見られる魚住漁場以東で概ね $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、二見～別府漁場では陸水等の影響が見られる地点で概ね $2 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ 台、その他の地点で $1 \mu\text{g-at/L}$ 台、高砂漁場以西の地先で $2 \mu\text{g-at/L}$ 前後、沖筋で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均 10.0°C 。昨年比 1.3°C 、平年比 0.6°C とともに高い。(塩分) 平均 32.61psu 。前回 (32.40) より約 0.2psu 高い。

(栄養塩、珪藻) 別府漁場以東では、栄養塩を消費する珪藻類はほぼ確認されない。高砂漁場以西では、小型珪藻のニッチア、キートセロス、大型珪藻のユーカンピアが確認された。前回 (2/28) 調査と比較して、キートセロス、コシノディスカスの発生量は大きく減少しており、コシノディスカスはほぼ確認されない。各海域のユーカンピア発生量 (海水 1ml あたり) は、林崎～別府漁場で $0 \sim 2$ 細胞 (前回値: $0 \sim 3$ 細胞)、高砂～伊保・白浜漁場で $70 \sim 150$ 細胞 (前回値: $0 \sim 70$ 細胞) であった。別府漁場では、陸水等の影響によりアンモニア態窒素の値が特異的高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.3	10.0	9.4	8.7
窒素	4.6	2.5	3.1	1.3
リン	0.43	0.38	0.30	0.29

(2/28)

※窒素の平均は別府を除く

(3/3)

西播地先

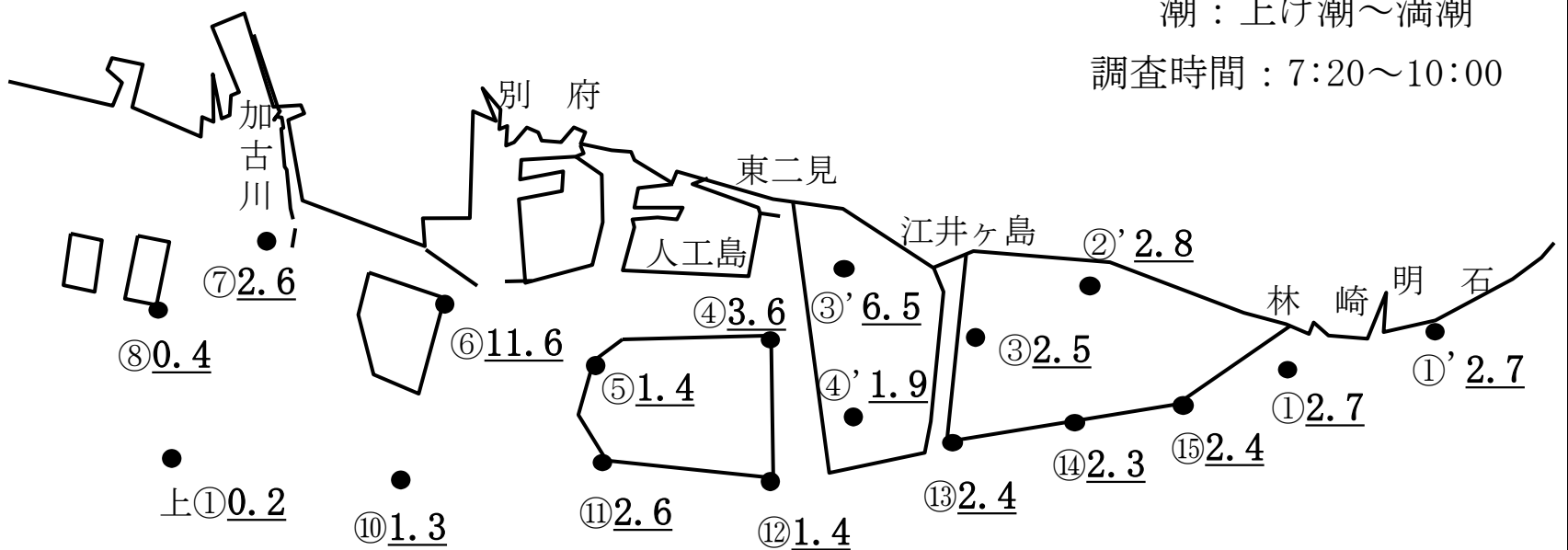
伊保 地	水温	9.5°C	伊保 沖	水温	9.5°C
	窒素	2.2		窒素	0.2
	リン	0.37		リン	0.27
白浜 地	水温	9.4°C	白浜 沖	水温	9.4°C
	窒素	1.6		窒素	0.2
	リン	0.26		リン	0.28

2023年 3月 6日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮～満潮

調査時間：7:20～10:00



水温図

